

《担当者名》 遠藤紀美恵k-endo@hoku-iryo-u.ac.jp 嶋田 あゆみ 山田 俊（非） 武田 真人（非）

【概要】

本講義では、母性看護学の講義を基盤に、成熟期および新生児期にある人々の特徴とその対象の看護実践のための基本的知識を学習する。

【学修目標】

1. 妊娠・分娩・産褥および新生児期の生理的経過と特徴を理解し、妊娠・分娩・産褥期および新生児期の対象者とその家族に必要な実践的援助を理解する。
2. 妊娠・分娩期の起こり易い生理的経過からの逸脱について理解する。
3. 妊娠、分娩に影響する成熟女性の健康問題について理解する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス 妊娠期の生理	講義の進め方、内容、評価方法 妊娠の定義と妊娠の診断 妊娠の診断と妊娠経過の評価	遠藤
2	妊娠期の看護	妊娠経過の評価と母体の健康アセスメント 胎児および胎児付属物の発育と健康状態の評価	遠藤
3	妊娠期の保健指導	妊娠期の心理・社会的特徴 定期妊婦健康診と保健指導 妊娠期のマイナートラブルと生活	遠藤
4	分娩期の生理	分娩の定義と分娩経過 分娩期の母体と胎児の健康状態の評価	遠藤
5	分娩期の看護	分娩進行の評価 分娩各期の看護	遠藤
6	妊娠期分娩期の看護技術	レオポルド触診法 産痛緩和と安楽の方法	遠藤 嶋田
7	産褥期の生理	産褥の定義と健康状態の評価 退行性変化と進行性変化の理解	嶋田
8	産褥期の看護	産褥期の援助技術 産褥期の保健指導 退院後の支援	嶋田
9	新生児の生理	新生児の定義 新生児の生理的变化と健康状態の評価	遠藤
10	新生児の看護	バイタルサインズの測定方法 新生児の養護	遠藤
11	妊娠期の異常	流産・子宮外妊娠、多胎妊娠、妊娠高血圧症候群 早産、前期破水	山田
12	分娩期の異常	前置胎盤、常位胎盤早期剥離 骨盤位、帝王切開、肺塞栓、胎児機能不全	山田
13	成熟期の疾患	女性生殖器の感染症、炎症 女性生殖器の異常出血	武田
14	成熟期の疾患	良性腫瘍、悪性腫瘍 不妊症と不妊治療	武田
15	まとめ	講義の振り返りとまとめ 質問等の返答 FDアンケート	遠藤

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験100%
妊娠・分娩・産褥および新生児期の正常経過と看護70%、
妊娠・分娩期の異常15%
成熟期の疾患15%

【教科書】

森 美恵 系統看護学講座 専門科目 母性看護学[2] 母性看護学各論 医学書院2020年（第13版第5刷）
前原澄子 母性 新看護観察のキーポイントシリーズ 中央法規 2017年（初版第5刷）
前原澄子 母性 新看護観察のキーポイントシリーズ 中央法規 2018年（第2版第6刷）

【参考書】

末岡 浩 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 女性生殖器疾患患者の看護 医学書院 2019年 第15版
医療情報科学研究所 病気がみえるvol110 産科 第3判 メディックメディア 2018年 第4版

【学修の準備】

生殖器の解剖生理、性ホルモンの種類と作用、卵巣周期と月経など母性看護学の講義の内容を参考に予習をしておく。
講義終了後は、配布資料（学習ノート）の関連ページについて復習する。

【ディプロマ・ポリシーとの関連】

DP2.4

【実務経験】

遠藤紀美恵（助産師）、嶋田あゆみ（助産師）、山田崇（医師）、武田真人（医師）

【実務経験を活かした教育内容】

臨床での助産師、産婦人科医師として実務経験を活かし、実践的教育を行う。